

2-1)-17 性別、年齢などに十分配慮して孤独感を感じない配置を実施

- M社は、正社員数約10名、アルバイト1名で中古車販売、レンタカー事業を行っている企業である。社長自身は40歳代であり、過去には自動車ディーラー勤務経験もあるが、多くの正社員は20～30歳代と若い社員である。
- 同社では、本来は総務・経理業務を担当する若手の社員を1名だけ採用する必要があったが、採用しようとした女性社員が定着してくれることを期待して、方針を変更した。
- 同社は中古車販売という業務が中心であるので、男性社員が大半を占め、その女性社員を採用したとしても、たくさんの男性の中に女性社員が1名だけ、という環境になってしまいそうであった。
- そこで、必ずしも業務負荷から考えると、2名を採用する必要はなかったが、職場に同性・同年代の者

がいれば、いろいろと相談しやすかったり、孤独感を感じないのではないかと考え、結局女性社員は同時に2名、同じ総務・経理業務ということで採用した。

- 会社としては、コストは想像以上にかかることになったが、結果としては女性2名で仲良く、業務を分担しながら対応することができており、定着に対して一定の効果があったのではないかと考えている。

- また、一時的にはコストがかかるが、会社の業容を拡大していく段階にあるので、将来のことを考えると、今のコストに耐えておけば、展開の際にも総務・経理業務経験のある者が多ければ、拡大が容易になるのではないかと期待している。